

SCOPIA ECS – Enhanced Communications Server



SCOPIA ECS for Management of Enterprise and Service Provider Communication Networks



包括的なトラフィック管理

SCOPIA H.323 Enhanced Communications Server(ECS)はマルチメディアコミュニケーションネットワークを包括的で知的にバックボーンを管理します。ユーザ認証・ディレクトリサービスは、H.350 標準に対応し管理を簡素化できます。CDR レポートは全てのトラフィックと課金情報を提供します。



H.323 ゲートキーパ完全対応

ECS は H.323 ゲートキーパに完全対応し、全ての IP ネットワーク上の音声、映像、データトラフィックの制御と管理を簡単に易く定義できます。規模や複雑さは問題ではありません。多段階層のサポートとゾーン管理は、制御に際し論理的なアプローチを提供します。



高度な帯域制御

ECS は、キャリアグレードの最適な帯域利用率を確保し、どのようなネットワーク、どんなプロトコル上のビデオ連携の通信においても高い品質を提供します。



ダイヤリングが簡単

電話機を感覚での呼び出しと DID (Dial Inward Dialing) で簡単に接続ができます。ゾーンプリフィックスによる柔軟なダイヤルプラン設定、管理者は、エリアス名、番号、URL、メールアドレス等で利用者が簡単に会話できる柔軟性を提供できます。



堅牢・堅実

ホットスタンバイ機能に対応し、サービスプロバイダ向け 7x24 時間の高い信頼性を提供できるよう設計。番号ごとの高度なフェールバックポリシーによる IP と ISDN ネットワークの高いコール完了率。リアルタイムにイベント情報をアラート表示します。

ECS の仕様:

管理

- ・ 完全な Web ベースの管理と設定
- ・ iVIEW スイートを使用した管理のサポート
- ・ 障害検出を容易にするコール ログ機能
- ・ ECS 操作ステータス情報を含む SNMP トラップ通知
- ・ トラップの重大性をカスタマイズ
- ・ 高度な認可およびコール制御機能を提供するオープンな XML インターフェイス
- ・ サードパーティによるカスタマイズを可能にする H.341 のサポート (MIB 用の ITU 標準)
- ・ 登録の制限
- ・ CLIP/GLIR 発信者 ID の表示制御

容量

- ・ 最大 10000 シート、2000 コールまでサポート

簡素化されたダイヤリング

- ・ 容易な PSTN 類似のダイヤリングと無制限のスケラビリティを可能にする複数レベル階層ダイヤリング
- ・ ゾーン プリフィクスに従った柔軟なダイヤル プランの設定
- ・ DID (ダイレクトイン ダイヤル) のサポート
- ・ 名前、番号、URL、および電子メール アドレスのエイリアスのサポート
- ・ 解決できないエイリアスの処理

コールの転送とフォールバック

- ・ ダイヤルされた番号ごとにワイルドカードを使用して設定できるコール転送ポリシー
- ・ 複数ゾーンのサポートによる最小コスト ルーティング
- ・ 高度なコール フォールバック。たとえば、無条件の転送、ビジネスタイムの転送、無応答時の転送、登録されていない場合の転送など。
- ・ 簡素化された ISDN コール フォールバック

帯域幅管理

- ・ 高度な帯域幅管理
- ・ エンドポイント、ゾーン、およびエンドポイント グループごとの最大帯域幅管理
- ・ 複数のサブゾーン管理

会議ハンティングとロード バランシング

- ・ ユーザーの要求に対応可能なネットワーク リソースに確実にルーティングするための自動リソース検索
- ・ MCU ファームをサポートするための会議ハンティング
- ・ RAI/RAC メッセージのサポート
- ・ グループ ハンティング

ホット スタンバイ

- ・ 無停止サービスを可能にするホット スタンバイ機能を実現するためのマスター/スレーブ ゲートキーパー アーキテクチャ
- ・ 特別なエンドポイントのサポートは必要ありません

RADIUS サポート

- ・ RADIUS サーバー インターフェイスを使用した AAA のサポート

H.350 サポート (LDAP ディレクトリおよび H.235 セキュリティ)

- ・ ユーザー名とパスワードによるユーザー認証
- ・ 認可によるサービス グループのサポート
- ・ 広範なネットワーク トポロジを単一の参照ポイントと事前定義エンドポイント認証によって簡素化

エンドポイントの管理

- ・ 事前に定義したエンドポイントのサポート
- ・ 帯域幅管理とサービス制御を容易にするエンドポイントのグループ化

課金

- ・ コール時間、帯域幅、エイリアス情報、コール タイプなどの包括的な情報が含まれた CDR (コール詳細レコード)

ECS 単独型ハードウェアとソフトウェア要求

- ・ Windows 2008 server
- ・ Windows 2003 server
- ・ Windows 2000 Advanced sever / sever (Service Pack 3 または 4 を適用)
- ・ SNMP サービス - 個別インストール
- ・ 最小メモリおよび速度
 - 上限 500 コール : Pentium 4、2 GHz、512 MB RAM
 - 上限 1000 コール : 1GB RAM
 - 上限 2000 コール : 2GB RAM
- ・ 最小ディスク領域: 100 MB + 2 GB (ログおよび CDR ファイル用)

RADVISION製品についての詳しい情報は、販売代理店、リセラーあるいはウェブサイト www.radvision.co.jpから入手することができます。

RADVISION について

RADVISION LTD. (Nasdaq: RVSN) は、ビジュアル通信、ビデオ会議、ビデオ電話、ビデオ ポータル、および他のビデオ ベースのサービスの製品および技術を提供する業界トップの企業です。RADVISION には、IP 有線と近年のブロードバンド ワイヤレスの両方のサービス プロバイダ市場で、マルチメディア通信ソリューションを先駆してきた実績があります。世界各国の IP および 3G 機器の開発者、エンタープライズ ネットワーク、有線およびモバイル サービス プロバイダにソリューションを販売することで、今日何百万人もの人々がさまざまなネットワーク上で、RADVISION のビデオ会議、ビデオ テレフォニ、ソフトウェア開発ソリューションに基づいて、またこのソリューションに関連して、開発された製品やソリューションを使用して通信を行っています。

www.radvision.co.jp

ラドビジョン・ジャパン

東京都台東区台東1-32-8

清鷹ビル 3階

電話: 03-5816-8950

FAX: 03-5816-8955

e-mail: infoJAPAN@radvision.com

USA/Americas

T +1 201 689 6300

F +1 201 689 6301

infoUSA@radvision.com

APAC

T +852 3472 4388

F +852 2801 4071

infoAPAC@radvision.com

EMEA

T +44 (0) 20 8757 8817

F +44 (0) 20 8757 8818

infoUK@radvision.com

製品の仕様は、予告なく変更されることがあります。このドキュメントは、明示的に同意がない限り、契約書またはライセンスの一部として使用することはできません。RADVISION ECSは RADVISION, Ltd. の登録商標です。すべての商標は承認されています。All rights reserved. © 2009 RADVISION, Ltd. Rev C 06-09